

アガパンサス

2015 年 12 月 20 日

発行：東海教区女性会

編集責任者：櫻井國江

印刷：アド・アール（株）

神の愛に生かされて ～励まし合い、互いの向上に努める～

主題聖句 心を新たにしてお自分を改めていただき、何が神の御心であるか、何が善いことで、神に喜ばれ、また完全なことであることをわきまえるようになりなさい。

ローマの信徒への手紙 12：2 より



<巻頭言>



漕ぎ続けよう！

日本福音ルーテル教会牧師 後藤由起

イスラエルの時間の感覚では、過去は前に、未来は後ろにあるそうです。過去は目に見えて経験してきたこと、つまり自分の前にある現実だから、そして未来は見えないことだからだそうです。私たちが生きていくことはちょうど舟を櫂で漕ぐように、目の前の現実に向き合いつつ見えない先に進んでいくことなのです（H.W.ヴォルフ）。

マリアへの受胎告知も、まさに自分では全く見えない未来に突入することでした。

「お言葉通り、この身になりますように」

という言葉は自分の計画とは違う人生を受け止めることです。けれども考えてみると、試練というのは「お言葉通りに」と言えるか言えないかではなく、否応なくもうその中に突入してしまっていて、言わざるを得ないような状況になっているようなものだったりします。だから私たちは、それを受け止められずに苦しみます。ところが天使ガブリエルはマリアに言います。

「おめでとう、恵まれた方。主があなたと共におられる。」

どうして？といいたいくなるようなことばかり、そしてわからないことばかり、しかしそんな時にもイエス様は共にいてくださる。これがクリスマスの出来事です。私たちのうちからは、試練を受け止める力も耐える力も出てこないかもしれません。けれども私たちとともにおられるイエス様が、過去も、未来も、今日も全部背負って舟に乗り込み、ともに櫂を漕いでくださいます。

マリアのその後は苦難続きでした。おそらく、ただもう「主と共にいてくださる」と信じることで、先のことなんかまったくわからないけれども、今日も主がともにいてくださる、そこからかろうじて一日分の力をいただいて、気がついたら進んでいたという毎日だったのかもしれませんが。

教会の将来も、苦難続きに思えてきます。「特効薬」なんかありません。しかし見るべき現実をしっかり見つめ、オールを漕ぎ続けてなすべきことをし、変化に対処していく中で、神様はボートを進めてくださっているのです。「自分の後ろにある未来」は、あとで振り返ってはじめて「神様のご計画だった」と知るのではないのでしょうか。ただこの言葉が真実です。

「おめでとう、恵まれた方。主があなたと共におられる。」

*休職中ですが、執筆して下さり心より感謝いたします。神様のご計画にある復帰の時を祈りつつお待ちしております。

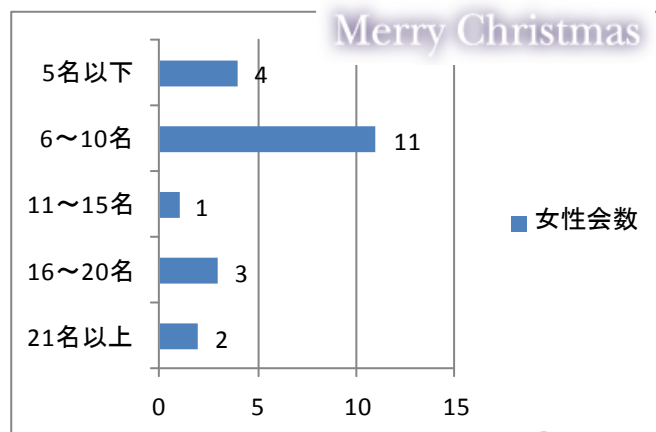
すべてを受け入れ

はぐくんで下さる 神のもとで

女性会は今 《2》

教区の各女性会正会員数は、6～10 名が 11 の女性会で、一番多くをしめています。

神の愛を棒グラフに表したら・・・棒の長さ
は同じです☆ 人数には関係なく、それぞれの
教会に、女性会に、ひとりひとりに、等しく
あふれるようにそそがれるのが神の愛であることを、
私たちは知っています。

**知多教会女性会 「至福の時」**

厚味敦子

地域の人達との交わりのない私達の女性会は、月一回の例会を大切にしています。連盟会報の聖書研究を花城牧師から学んでいます。学びの中から出てくるそれぞれの思いを話し合う時、この集いの中にイエスが確実にいてくださると感謝しながら至福の時を過ごします。求道中の方たちも一緒に学びの中に加わり、いつも笑顔で皆と一緒にです。私達のこの小さな学びがとても大きな恵みを与えられているのではと、胸がワクワクします。

心を合わせ、協力しあって

賀有充子

知多教会では、女性会が中心となって毎年、バザーを開催しています。財政的に困難な時期から始められ、私の知っている限りでは 30 年目となりますが、今では教会の大きな行事の一つとなっています。教会員の高齢化もあり、体力の衰えを感じつつ、バザーのあり方を検討しなければならない時期がきていると思われますが、皆で心を



合わせ、協力しあってのバザーの後は、苦労が報われ、達成感を味わっています。

ACWC (アジア教会婦人会議)

Asian アジア

Church 教会

Women's 婦人

Conference 会議

現在 19 カ国が参加。署名キャンペーンとリーストコインの二つの運動をしています。皆さんにもやっていただいた ACWC 日本委員会の署名キャンペーンは、ACWC 本部の活動のために捧げられています。リーストコインは世界の和解と平和のために祈りあい、最小の貨幣を捧げることを目的とし、アフリカ、アジアなどの世界の女性や子ども達のために用いられています。＜芳賀美江＞

豊かに用いて下さいますように

福田正美

カタリナ会（女性会）は、第二日曜日の礼拝後に開かれます。女性会連盟会報の『聖書研究』から、その月の御言葉を学びます。まず担当の人が発表して、その後みんなで語り合います。宮澤先生も出席してくださり、たのしく学んでいます。近頃では、男性の方々も参加してくださるようになってにぎやかになり、うれしく思います。

春に、神様のみもとに姉妹が帰って行かれました。ご家族の介護や看護をされている姉妹もおられます。お休みされている姉妹もおられます。いつも姉妹に心を寄せて祈り合っていきたいと思います。

神様が、カタリナ会を豊かに用いてくださいますように。周りの方々に支えられて、カタリナ会は歩んでいます。感謝です。



信仰による底力で

神谷佳世子

- ・刈谷教会の女性会とは、とても少人数ではありますが（現在 6 名）、信仰による底力で頑張っています。
- ・み言葉の学びを中心に（会報による）順番に担当箇所を調べ、発表し、みんなの意見も聞き、まとめます。中々おもしろい意見も出てきます。
- ・福祉村バザーなどの献品、まきばの家の子ども達が新学期に学校へ持っていく雑巾を送ったり、昆布や十勝豆の購入などの協力をしています。（私は、豆をうまく煮る事は出来ませんが。）

沼津教会女性会

クリスマスリース作り



女性会への思い

藤井礼子

沼津教会女性会は、ある時期二つに分かれていましたが、現在は連盟に加入し女性会としてひとつとなり活動しています。それには、牧師が女性会の望ましい方向を明確に打ち出し、会員と教会役員と、何度も心を開いて話し合った結果に依るものと思います。例会では、連盟テキストの聖書の学びや世界祈祷日、結婚式、葬儀などの行事には女性会全員が協力し合い、共に働き、学び、祈りのうちに一つの女性会へと成長するに至ったことを心より感謝しています。

自分を省み、そして今

小部眞砂子

自分の歩みを省みてみますと、諸先生や多くの出会いから人生を学び育まれてきました。CSでは幼稚科の責任者として、どうしたらみ言葉が子供の心に伝わるか常に頭をひねり、分級の時を迎えました。その結果、お互いの信頼と絆が産まれた時の喜びは財産と受け止めました。イスラエルの旅では、教師が弟子に「質問しない者は学ばない」と話していたことを自分のことのように反省し、心して過ごしたいものだったものです。女性会では役職を荷い、共に学び、毎週の説教主題を毛筆でご奉仕させていただけることの日々を喜びとしています。

クッキー作り



第2回女性会の集い、 時が良くても悪くても期待して



大垣教会 秋田明子

10月24日（土）「教区女性会の集い」がなごや希望教会今池礼拝所で開催されました。大垣教会の出席者の中には集いに初めて出席してくださる方がいて、とても嬉しかったです。これから始まる集いにワクワクしました。

集いは素敵なハンドベルの前奏で礼拝が始まり、講演はカトリック多摩教会の晴佐久昌英神父でした。今まで他教派の先生のお話はあまり聞く機会がなかったので、とても興味深く聞かせて頂きました。ご自分の育った環境、教会の話、趣味のミュージカルの話を中心に生き生きと話して下さい、私は吸い込まれる様に聞き入りました。

私が心に残った事は先生の家を開放し皆が集まる場所とし神様を伝えて来られた事や、精神に障害のある人たちの助けをされている事、ある人に初めて神様を伝えた時の様子を話して下さいました。

先生の話される様子を見て、私も生き生きと魅力のある姿をしているかな？下を見て嘆いていないかな？どんな時も神様と共にいる事に感謝し、助けて下さると信じ、今を喜んで生きていきたいと思いました。

皆さんにお会い出来嬉しかったです。女性会は永遠に不滅です。役員の皆さん、なごや希望教会の皆さんありがとうございました。



中心には必ず神様が

なごや希望教会 鈴木幸子

10月24日、無事「教区女性会の集い」を終え、前日からの準備を終えられたという安堵感で、ソファでうたた寝をしていると一本の電話。この原稿の依頼です。神さまはいつも突然に私にプレッシャーをかけてきます。

当日カードを持ち立っていると「ご苦労様です」と声をかけられ、この何気ない一言で私も少しは役に立っているのかなと言いたい様な幸いな気持ちがわいてきました。

開会礼拝…“ここ名古屋の今池？”と一瞬不思議な気持ちになる程の清らかな心に浸みるハンドベルの演奏。又、心が洗われ、神のめぐみがあふれていると実感。グループの懇談会で諸先輩方の経験豊かなお話を聞き、“なるほど！フーン！”皆様真剣です。この女性会一人ひとりが励まし合い、助け合いながらそれぞれの教会をささえ、礎になっている。素晴らしい。ヤング・シルバー・ウーマンパワー！！そしてその中心には必ず神様がいらっしゃる。肌で感じた一日でした。

お知らせ 10/24 集いの晴佐久昌英神父の講演 DVD（PCで音声聞ける・200円）を、ご希望の女性会におわけします。 問い合わせ先：芳賀美江まで TEL 印刷された女性会だよりに記載



『礼拝が大事です』

清水教会 鈴木久美子



二十数年ぶりの「教区女性会の集い」に参加で、何もかもが新鮮でした。当時は婦人会という名称で、早く女性会に改めるべきと思ったものでしたが。

さて、この集いで一番印象に残ったのは、グループ懇談会でした。ある姉妹の提案で残りの短い時を、各教会の抱えている悩みや課題について



語らいました。

心に残ったのは「礼拝が大事です」という発言でした。私は受洗してから五十年経ちましたが、いつの間にか神様ではなく、自分を中心に教会生活をしていたなあと気づかされました。礼拝で神様に自分の歪みを整えていただき、教会で家庭で社会で女性ならではの働きを皆様と一緒に、祈りつつさせていただきたいと願っています。

後でわかったのですが、「礼拝が大事です」と仰しゃったのは、ボーマン夫人でした。



心寄せあって

教区女性会の集いが終了。
顔と顔がにっこりと綻ぶ。
ありがとうございました。
感謝の言葉が飛びかう。

又お会いしましょうね。
神様に会った人々は
躊躇（ためら）いもなく
初対面でも声を交わし、
笑顔が溢れる。

牧師先生のお話、祈りの時、
お隣同志で手を繋いでいたい程である。
そこに神様が共にいらっしゃる事が解かるから。
私達は感謝している。
同じ心で。

一つ一つの教会での
女性会の集いも活動も
思うにまかせぬ事の多くなっている昨今、
会堂いっぱい集まった方々を見て、
胸いっぱいになったのは
私一人ではなかったと思い。

やはり神様ありがとうございますと祈り、
自分もこの仲間の一人として、
まだまだ老けこむ訳にはいきませんよ。

働きは自分の力になる。
神様をより強く感じる。
心寄せあって
女性会の働きに参加しましょう。

<なごや希望教会 植下眸子>



ルターの結婚と家庭

- 2 - ルターの結婚生活

大垣・岐阜教会牧師 齋藤幸二



ルターが 42 歳の時、26 歳のカタリナと結婚したことは前回記しました。しかしルターは最初から燃えるような情熱でカタリナと結婚したのではないようです。修道女たちの嫁ぎ先をあっせんしていた責任上、という面もあり、どちらかという、とまどいながらの結婚だったのではないかと思います。むしろ結婚してから妻への

ルターの愛情は深まっていったのではないかと、徳善先生は著書「マルチン・ルター 信仰と生涯」の中で書いておられます。卓上語録の中に次のようなルターの言葉が残されています。

「夫婦が互いにいつまでも愛することは、神の最高の賜物である。初めの愛は実を結ぶが激情的であり、それで盲目的となり、酔っぱらいが歩くようなものである。しかし、この酔いからさめてしまうと、神を畏れるものには正しい愛が残るが、無信仰のものには悔いが残る」(世界の名著『ルター』)



【クラナッハによるルター夫妻の肖像】

この言葉には結婚についてのルター自身の感慨がこめられています。ルターがどれほどカタリナを愛し、心の支えにしていたかは、カタリナが病気で死にかけた時、ルターが「ケーテ、私を置いて死なないでくれ」と叫んだことからわかります。またカタリナも夫のルターを尊敬し、「博士殿」と呼ぶことが多かったそうです。

10 月 24 日「女性会の集い」グループ懇談意見のまとめ

①総大会の開催会場について

- ・たくさんの人に参加していただくためには、宿泊料等が適切な所、交通の便が良い所、空港、新幹線駅から近い所がよい。名古屋。(意見多数)
- ・総大会は皆が一番集まりやすい場所で、毎回場所を変えないで同じ所でも良いと思う。

②総大会の持ち方について

- ・総会は、若い方や次世代の人にも見ていただくように正議員だけ出席するのは良くない。
- ・一泊二日が良いという意見が複数あった。
- ・議事を事前に各教区、教会でまとめ、必要な話し合いをしてから総会に臨むのは良い。事前にまとめることが議事の短縮になった。

③TNG の支援について

- ・キャンプで育った子は、自分の子供には行かせたいと思う。
- ・なごや希望、名古屋めぐみ教会などは、キャンプに行きたいという意思を伝えてくれる子供を積極的に送り出している。
- ・キャンプの時だけ来る子を教会の礼拝につなげられたらいい。
- ・どんなことができるのか検討も必要だが、どんな支援を希望するか TNG 側から提示してもらうのもいい。

文責：田口和子（大垣教会）

聖書の中の女性たち (その2)



「フェベ」

(ローマ書 16 : 1 ~ 2)

栄光教会牧師 内藤文子

彼女は、コリントの港町ケンクレアイにあった教会の執事であった。パウロから重大な使命を託されて紹介状を持って、エフェソの教会に使いをしている。パウロはまた彼女を援助者と呼んでいる。彼女の肩書である「執事 (ディアコノス)」「援助者 (プロスタシス)」を見てみたい。

「ディアコノス」は、新約聖書において「奉仕」「仕える」の意味を持つ。これは次第に職務化して教職の名前とも成っている。その働きは決して単に教会内向けの働きにとどまらず、むしろ実際的な奉仕によって、伝道の第一戦に身をさらす者でもあり、教会を生き生きとした証と奉仕のわざへ整え導く役割を果たしたと思われる。しかし口語訳聖書で「執事」と訳されたこの語を、新共同訳聖書では一般的な普通名詞「奉仕者」と逆戻りさせているのは残念なことである。聖書学者の荒井献氏はこの点を（現在でも女性が聖職者になれない）カトリックの翻訳者の意図と予想している。私はこの働きの職務には男女の区別はなく、フェベの他にも女性の執事が幾人かいたのではないかと思う。

「プロスタシス」は、「援助者」として、当時の解放奴隷などの被護民に責任を持つ主人的な役割をする人を指し、また指導的な役割もあったようだ。フェベがはっきりとそのような立場にいたかどうかはわからないが、たとえ比喩的にでもパウロがその言葉を使っているからには、指導的な立場であっただろう。2千年の時を経て、教会には現在、生き生きした「フェベたち」がいる。

神に感謝！



【第 11 回役員研修会に参加して (2015 年 11 月 18 日～19 日)】



東海教区女性会会計 堀 育美 (なごや希望教会)



ナザレ修女会エピファニー館に各教区役員（北海道、東、東海、西、九州）、協力委員の 25 名が集まりました。小勝奈保子牧師の説教から始まった研修会。主によって召し集められた方々との交わりの中で、恵みに満たされた二日間でした。

女性会は、「福音を伝える目的」「宣教する団体」であることを再認識。

今まで TNG（次世代信仰継承）は、連盟感謝献金の支援先団体の一つでしたが、来年度から、連盟が目標額を決めた支援献金になります。東海教区みんな、課せられた活動の一つとして支えていきたいと思えます。まずは、TNG のグッズを購入してお孫さんに送ったり、近所の子どもへ働きかけたり周りに知らせることから始めてみませんか。会員が減少している今、女性会だから出来る支援、伝道が出来る喜びをもって、一人でも多くの方に知っていただき、支援に繋げていけたらと思い帰路に着きました。このような機会を与えてくださった神様に感謝します。

TNG 次世代信仰継承支援

The Next Generation

支援方法：各教会のこどもたちをキャンプにおくりだす。
スタッフとして参加。グッズ購入。支援金で。他

幼児

グッズ販売
ニひじレター

こども

こどもキャンプ
教会学校テキスト

ティーンズ

春キャンプ
ブログ配信

青年

青年修養会
バイブルキャンプ

女性会連盟会費と共に送る各支援金に、来年度、「TNG 支援」を加えることになりました。上のような「TNG」の働きを覚え、次世代に信仰を継承していけますよう祈りをこめて、支援をしていきましょう。東海教区の「次世代育成支援」は、次世代に信仰を継承するための教区の働きを支援するものですので、新たに加わる「TNG 支援」と共に、今後も続けてお願いいたします。

クリスマスプレゼント

きっと、よろこぶよ、メエ〜



今年、ながぐつに入ったツリーのカードとお菓子（手作りクッキーなど）。ながぐつとカード（左写真）を作って下さったのは、大垣・名古屋めぐみ・高蔵寺・小鹿・栄光（藤枝島田）・なごや希望の各女性会の皆さんです。12月22日にお菓子を袋分けし、お届けします。お菓子は、10月の女性会の集いの時、皆さんにお願いしましたので、きっと必要だけ送られてくるでしょう？！ 24日の夜、こどもたちが寝静まってから、職員の方たちがそっと枕元においてくださるそうです。

うちの教会のお菓子



◆ 復活教会 ◆

米国伝道から帰国し、復活教会に着任された戸田牧師夫人（現ハワイ在住）が、女性会員に教えてくださったアメリカンケーキです。月1回、教会で小さな力（女性会員7名）を集めて、楽しくにぎやかに焼いています。ささやかですが売上金は教会に献金しています。

食べ物に限らず、楽しく分かち合いたい“ちょっぴり自慢”募集中です。 kun@veritas.jp 櫻井まで

編集後記

寄稿して下さった方々の思いのこもった言葉が励ましとなり、繋がる喜びが証し人として立つ勇氣に替えられますように。6月に1号を、今回2号をお届けできましたことを感謝いたします。（役員一同）